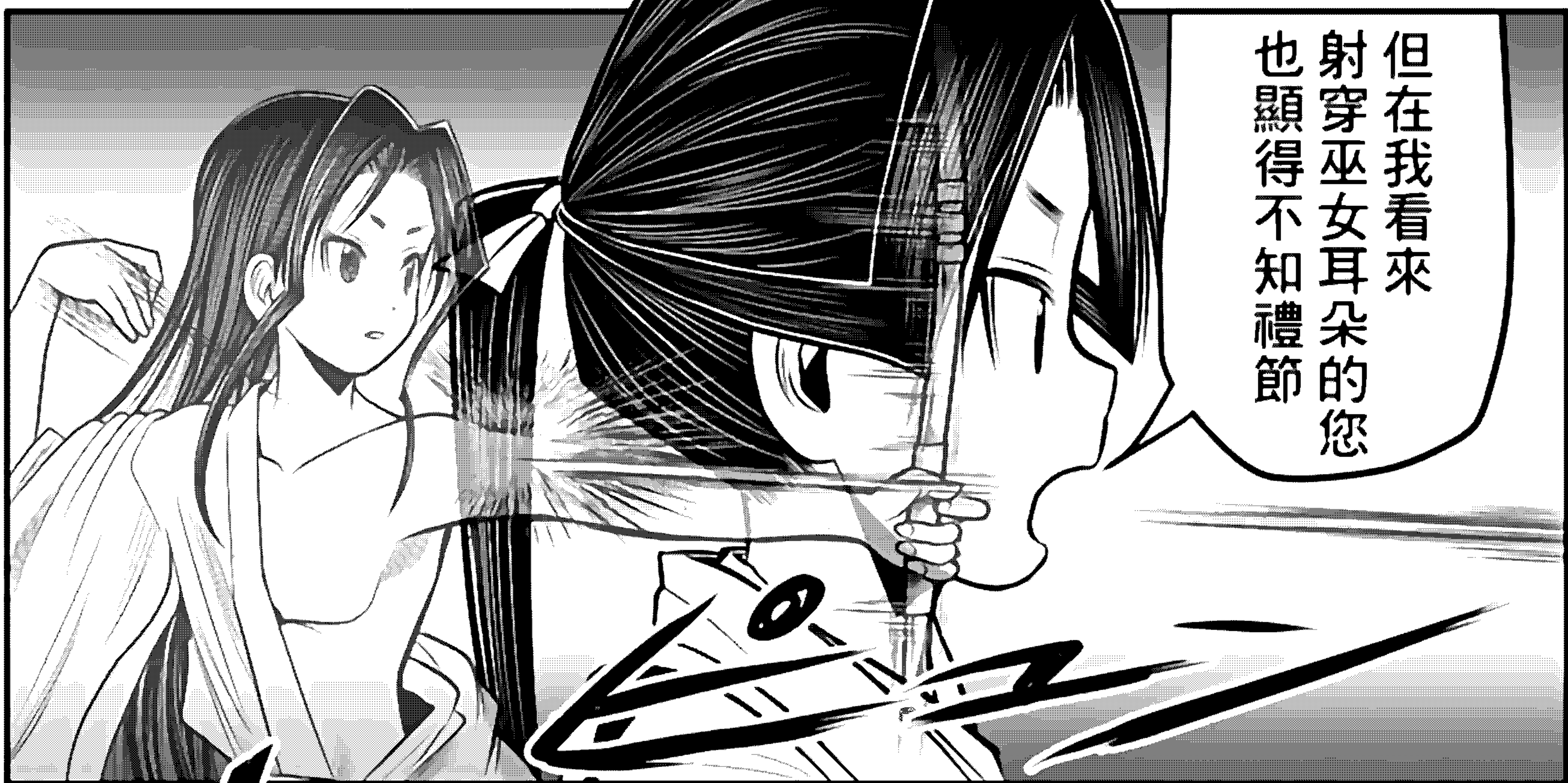


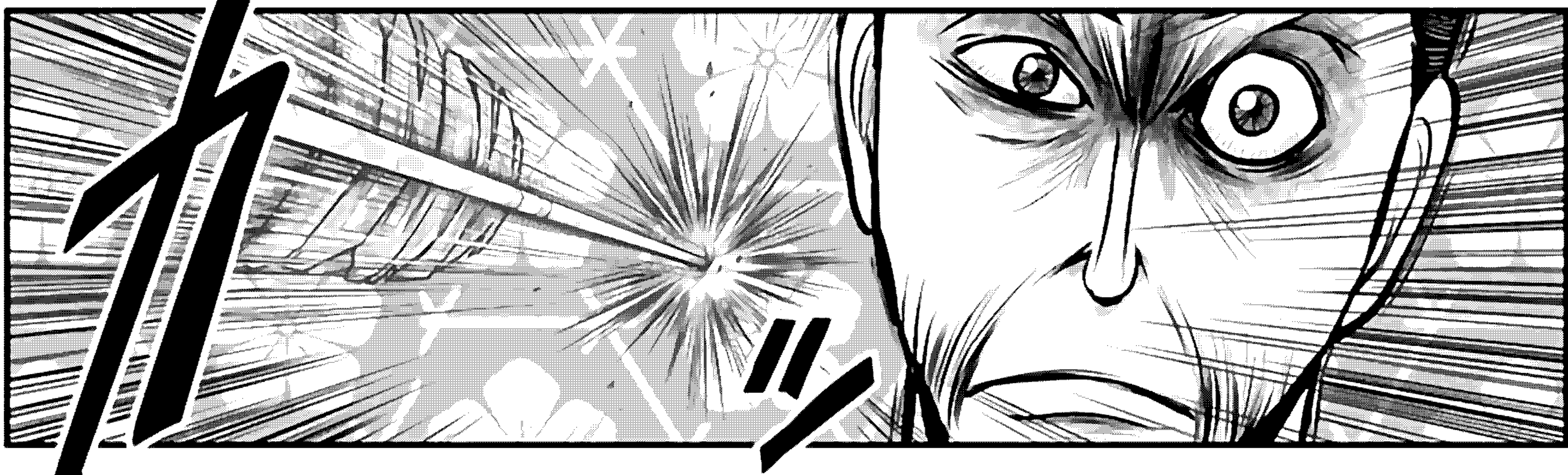




話說回來  
小鬼  
你的坐姿  
著實高雅  
放在不懂禮儀的  
諏訪武士身上  
難免顯得違和...



但在我看來  
射穿巫女耳朵的您  
也顯得不知禮節



那是爭戰的  
一環而已

誰都知道  
靠禮節  
無法在  
戰爭中取勝

：喊  
立馬回擊一箭  
岔開話題

你這小東西

犬追物之後  
曾在戰場上  
多次妨礙我

實在了不得

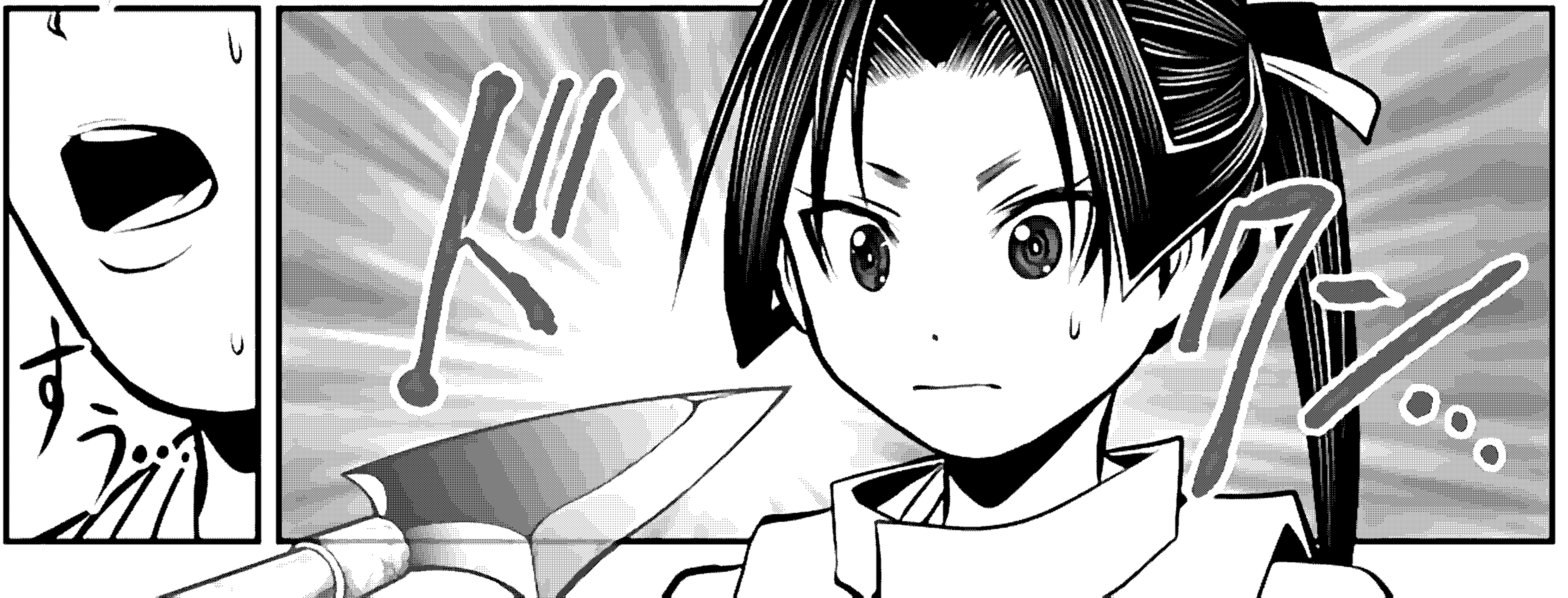
想必是知名  
武士的兒子吧

合體成混

@ 翻譯 我不做人了

那就快點  
自報家門

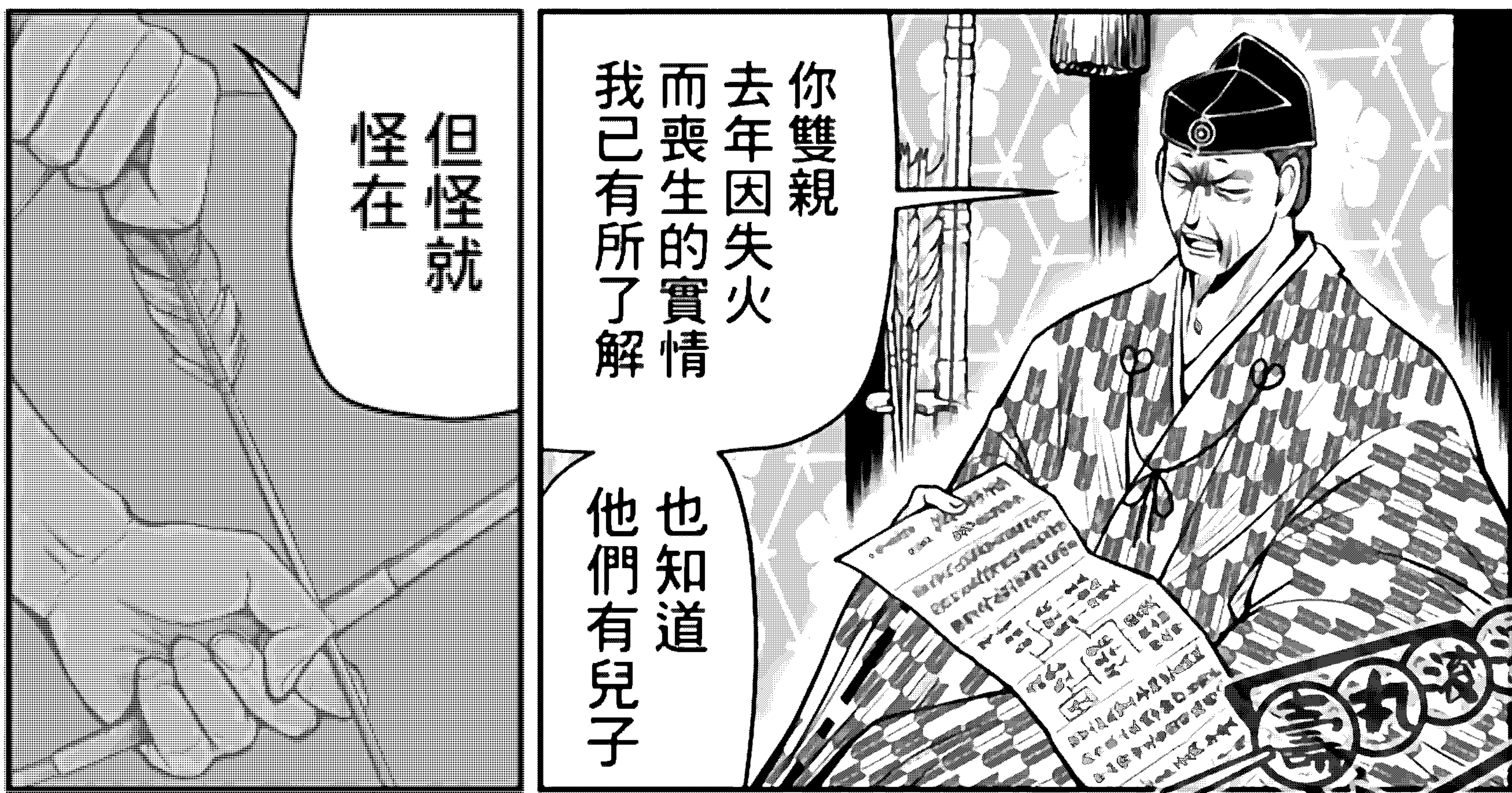
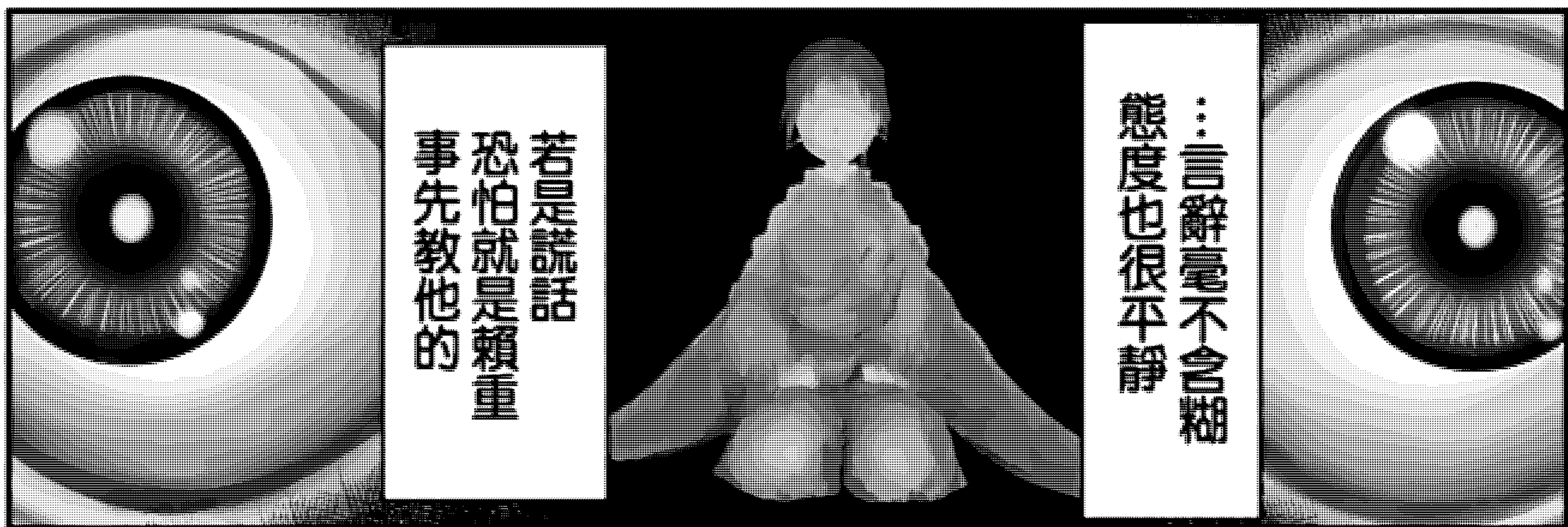
權當  
置身戰場



我祖上是被  
提拔為諏訪大社  
衛士長的  
岡谷莊居民  
小泉源五郎

而繼任  
第五代衛士長  
負責教育衛兵的是  
小泉五郎三郎

我長壽丸是  
他的子女之一



有領民證言  
那家的孩子

也一同  
葬身火海  
了啊？

這是因為……

抱歉了  
素未謀面的  
小泉殿下

我要將  
您的意外之死  
當作盾牌

我拋下雙親  
一個人逃出了  
燃燒的宅邸

羞愧難當  
逃進諏訪大社  
後來再也  
不曾回家

畢竟火勢浩大  
家人必然  
屍骨無存……

或許有人以為  
我們全家都  
無人生還吧



這我當然知道

我們在  
諏訪大社  
相遇時  
曾比賽  
捉迷藏

贏的人是我  
他們就願賭服輸  
叫我主君

說白了就是  
小孩的  
郎黨過家家

是為了  
將來侍奉  
真正的主君  
所做的預演

高居信濃守護  
之位的您……

對小孩子的  
過家家很感興趣嗎？

歡迎加入漢化

測試群：648466051

@

…有兩下子啊

越是刁難他  
也就  
答得越流暢

毫無剛來時的  
膽怯和  
虛張聲勢

甚至開始享受  
問答的樂趣了

這個  
耽於逃亡的  
奇怪小鬼：

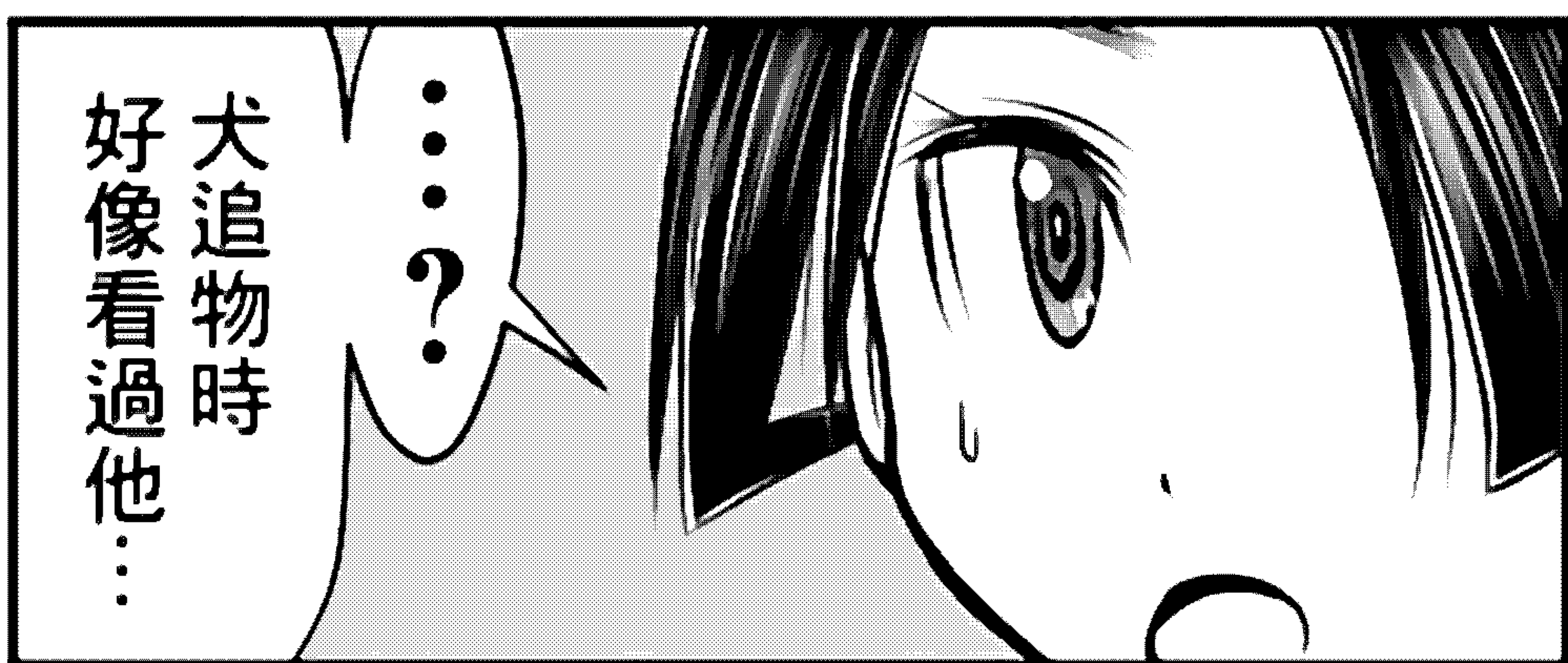
推脫抵賴時  
也能發揮  
真本事嗎

那麼

這招  
又如何！

新三郎！

進來！



沒錯

我在那邊

見過這孩子幾面

現在湊近一看  
我更確信了  
就是他

這下你  
怎麼答？

試圖尋找托詞  
必然會產生  
不自然的反應！

「在哪裡？」

「這不可能」

你回答時  
任何一絲  
慌亂的神情  
都逃不過  
我的眼睛！

撒這樣的謊  
有什麼意義？

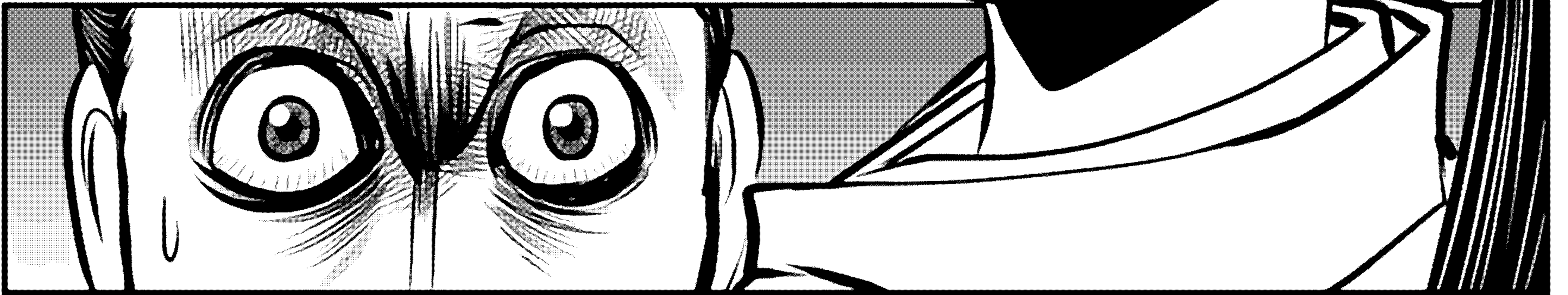
區區  
諏訪大社の  
衛士之子：

怎麼可能  
出現在各個  
鎌倉偉人的  
住處呢

是虛張聲勢

我不可能在  
家附近  
被人目擊到

而且正式外出  
大都是  
坐在轎子裡

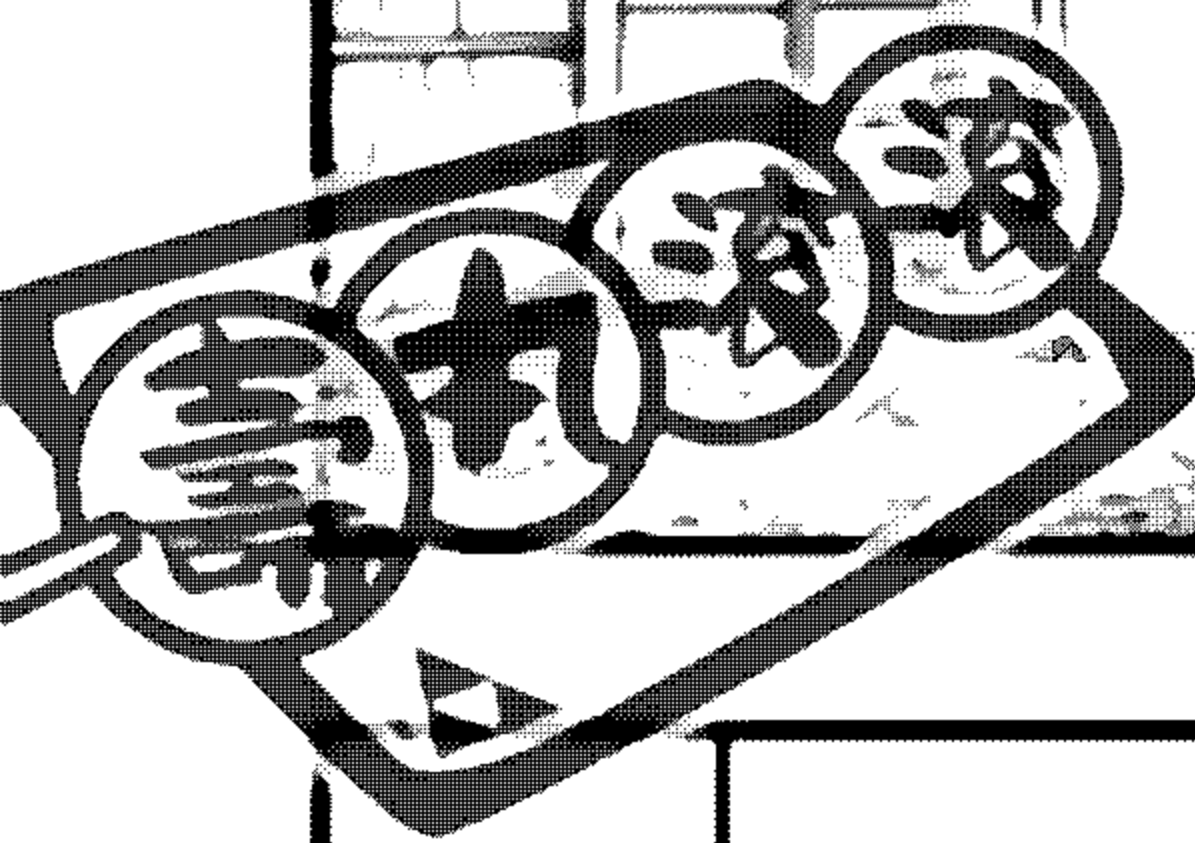


逃避訓練的  
時候

爲了不被  
師傅追蹤

我發掘了無數條  
掩人耳目的  
通往鎮上的  
近路！

？



雖然和逃跑  
目的地的町民  
混了個臉熟

但這些不正式的  
鄉下武士  
應該最不可能  
認識我

別小看了  
擅長逃跑的  
公子哥啊！

誰

誰說謊  
了！

我在鎌倉待了  
五年之久  
但凡事關鎌倉……

拙劣的虛張聲勢  
就好比徒勞的追擊



看我邊逃  
邊反擊

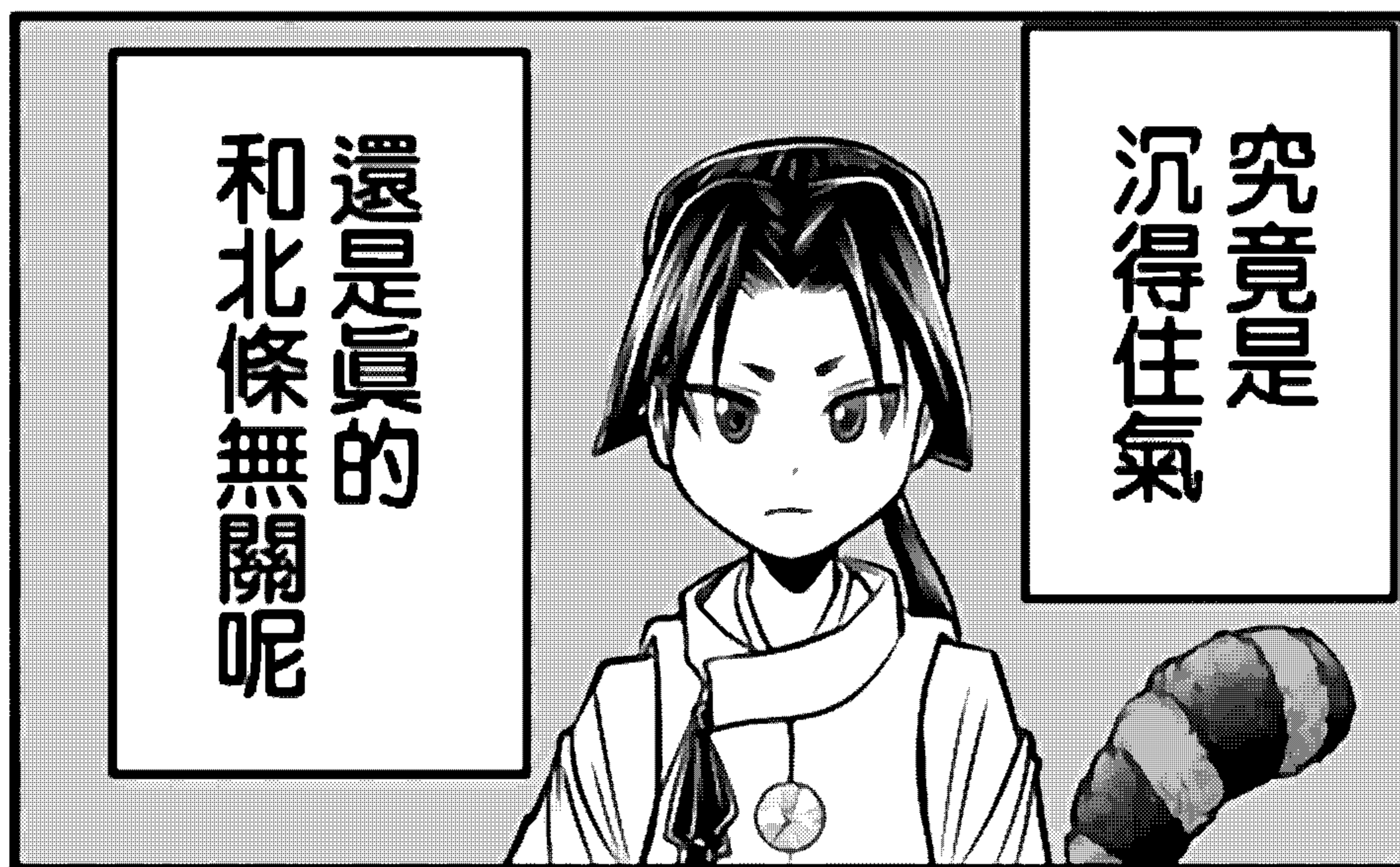
說不說謊  
是您的自由

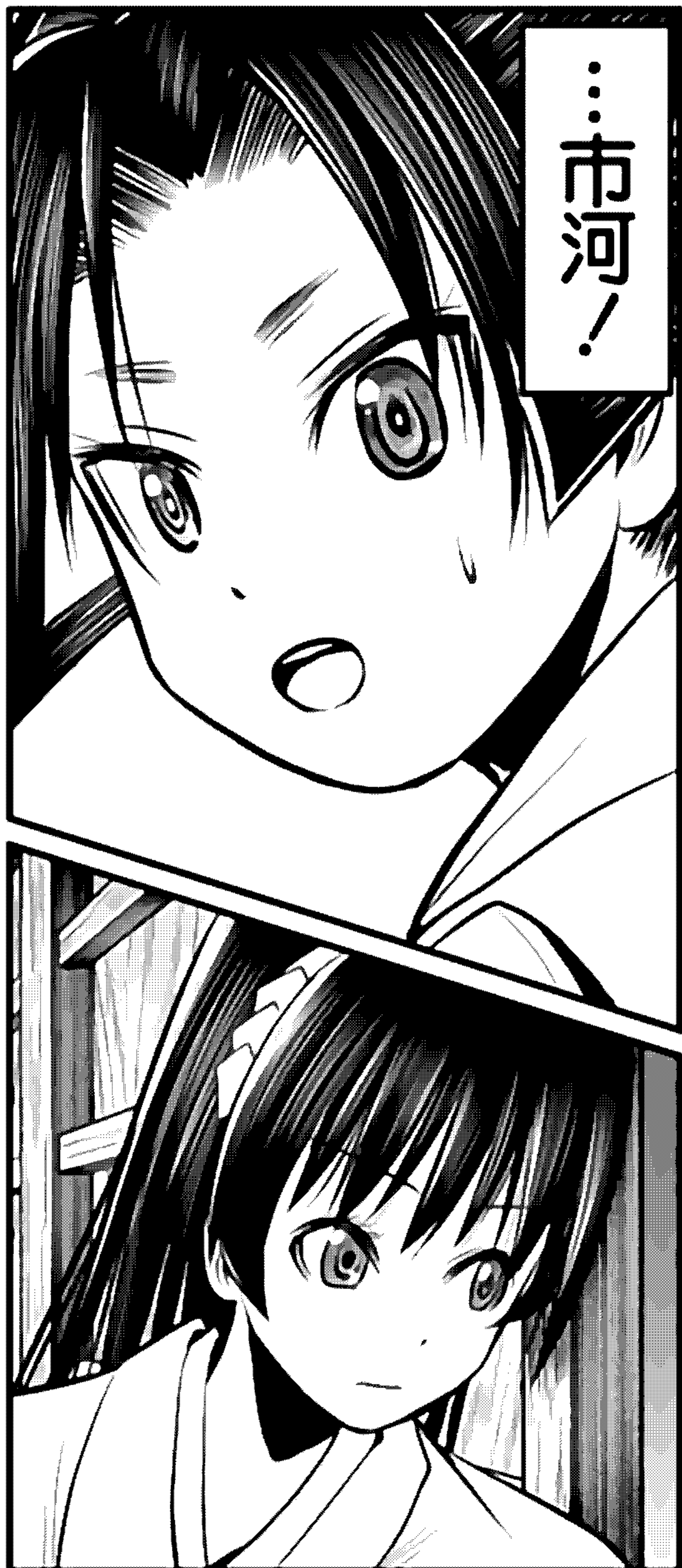


但失禮也該  
有個限度  
貞宗殿下

小笠原家派來  
諏訪的使者  
難不成是個騙子？







市河！



太遲了  
市河殿下

抱歉  
遭遇山體滑坡  
耽誤了點時間



哼

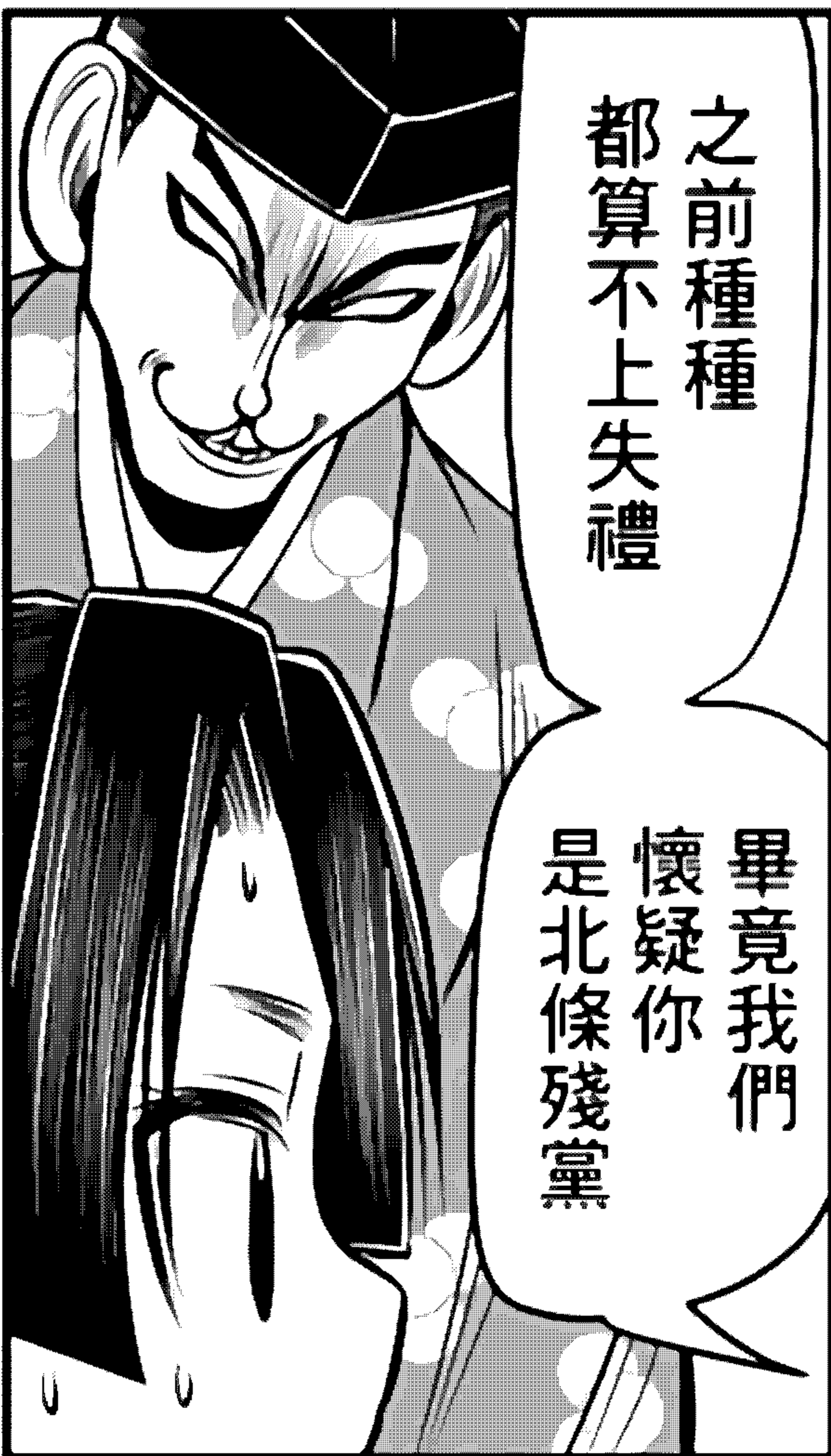
內在還是個  
九歲小孩

居然在主君  
面臨最大危機時  
離場

匆匆忙忙



：好了小鬼  
接下來  
才是正題



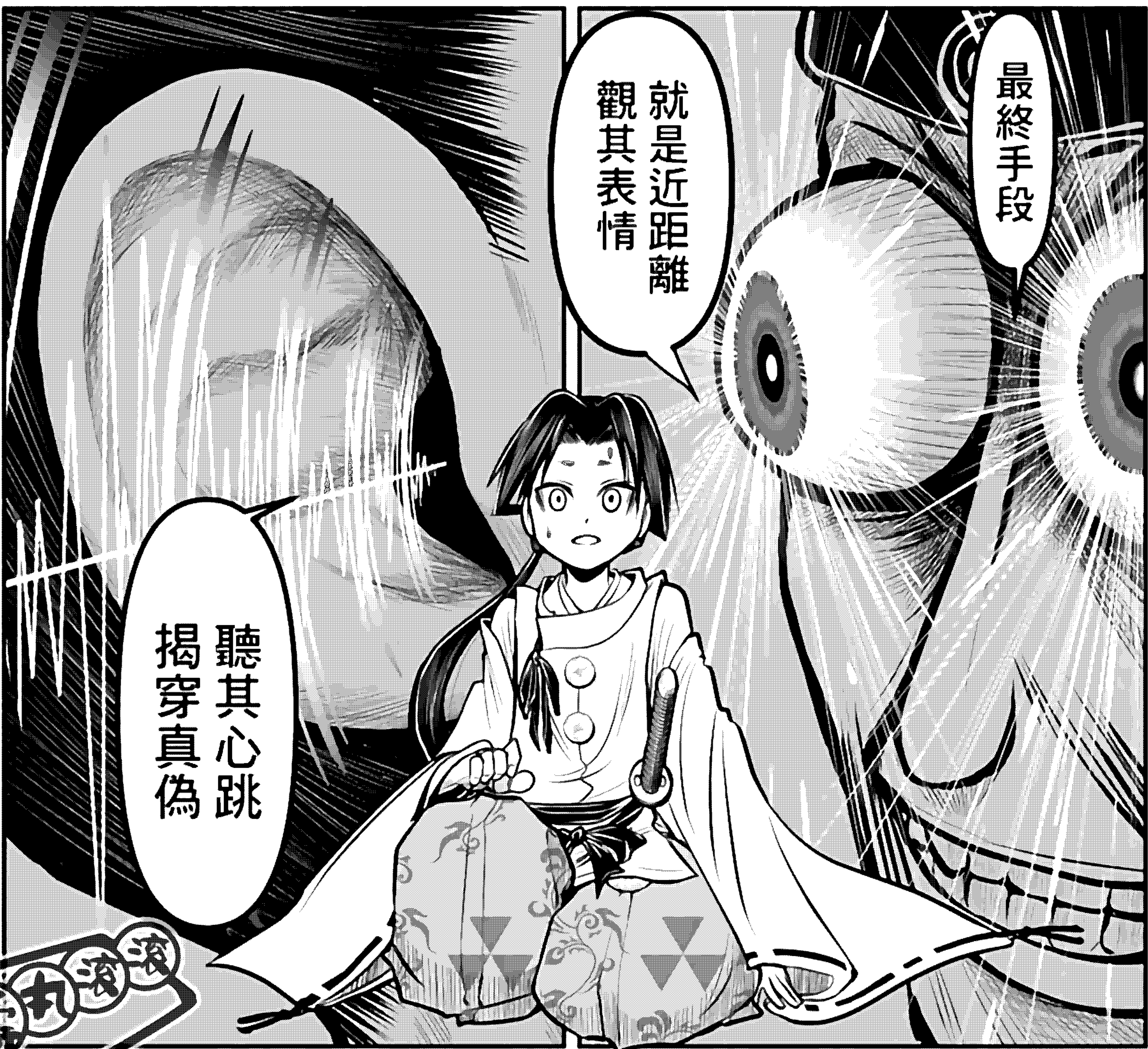
之前種種  
都算不上失禮

畢竟我們  
懷疑你  
是北條殘黨



北條一息尚存  
舉國不得安寧

既然想  
抓住他們  
就得不擇手段



最終手段

就是近距離  
觀其表情

聽其心跳  
揭穿真偽



提問

你是  
北條嗎？

三連珠

ト——ン

哪來的  
音樂

害我聽不清  
心跳了

ヒョー——

唔……？

ト——ン  
ト——ン  
ト——ン

跳得真  
不錯啊  
小姑娘！

お  
お

還同時彈奏  
多種樂器  
厲害啊！

あ  
あ  
あ

★靠藝能救主君於水火！！  
亞也子，參上！！

來吧  
小笠原眾！

擅舞之人來和  
亞也子一決勝負！

少主溜得快

第35話  
本話完

# 解説上手の若君

武士であれば敵同士でも礼儀作法を守る。武士道の源流を解説。

解説 本郷和人

1960年 亀有生まれ。歴史の研究者である東京大学史料館蔵書の教授。おっちゃんこいってテレビや雑誌にも出演する。

## 武士の交流について

当時の武士は敵対勢力と交流があったの？

『今昔物語集』には平将門の叔父に当たる村岡五郎と箕田宛の一騎討ちの説話を見ることが出来ます。ふたりの領地は荒川を挟んですぐ近くにあったため、家来たちがしばしば小競り合いをしていた。そこでふたりは自分たちが一騎打ちをして決着をつけようという話をまとめ、荒川の河原にやってきた。双方の家来が見ている前で、馬に乗り弓を構え、秘術を尽くして戦ったが、勝負はつかなかった。家来たちが拍手喝采を送る中、ふたりは駆け寄り、互いの健闘をたたえ合った。これが兵の道で

斯波孫二郎

武士のことをもっと知りたいとはすごい探求心ですね

こんなこともあろうかと武士の作法を学べる解説をご用意しておきました

あり、後世に武士道として発展していくのです。戦いは神聖な命のやりとりと考えられていましたから、身分が釣り合う者とししか戦わない。卑怯なことはしない。敗者を辱めない。勝敗は時の運である。そして正々堂々の戦いが終わったら、遺恨は残さない。これが武士の作法でした。だから、戦いのとき以外は、互いに礼儀を以て交流する。ときには積極的に共に狩りをし、神仙に詣でて、友情を育むけれども、いったん合戦となると、命を惜しまずに戦う。そうしたメリハリのきいた生き方が、本来の武士のあり方だったのです。合戦は非情なものです。どんなに仲が良くても、義理もあり、複雑な事情もあって、敵味方に分かれることはある。だから戦場では激しく戦う代わりに、日常には恨みを残さず、一定の交わりをする。そうした道徳を高めることで、武士は自身の生活を守っていたのではないのでしょうか。



これが相手に敬意を示す座り方ぞ

↑武士の礼儀作法の確立に貢献した小笠原貞宗。正座には正しい所作もあるので、気になる人は是非調べてみてください！

# 卷末語

名字都是平假名的  
藝人激增，分不清誰是誰。  
取名「美超霸」  
我可能會記住TA的臉。

翻譯

我不做人了

校對

古々谷殘丘

嵌字

三十二

桐り

測試群

648466051

壽丸滾滾漢化

首發微博

@混成連合會

歡迎加入漢化

順位7/20  
WJ2021 NO.45

第35話

少主溜得快

監製

三十二